

GUMI 2017

4th International Symposium of Gunma University Medical Innovation
第4回群馬大学医理工生命医科学融合医療イノベーション国際シンポジウム

日時 平成29年11月6日（月） **参加費無料**

13:00~17:00シンポジウム
（受付12:30~）

17:15~18:45 情報交換会
（会費：一般5000円 学生2000円）

会場

前橋商工会議所2階

〒371-0017 前橋市日吉町1-8-1

対象

大学・行政関係・一般企業
研究者・学生の方等

申込
方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、平成29年10月30日（月）までに、FAXまたはE-mailでお申込みください。

主催：群馬大学国際メディカルイノベーション
ラボラトリー運営委員会

【申込み・お問い合わせ】

群馬大学理工学部庶務係 西村

TEL: 0277-30-1035/FAX: 0277-30-1020

E-mail : mikanai@jimu.gunma-u.ac.jp

「医理工生命医科学融合医療イノベーション」は、平成26年度から文部科学省特別経費事業として開始されたプロジェクトであり、ニーズとシーズの適切なマッチング並びに医療現場の視点からのリバーストランスレーショナルな研究・開発活動により、従来の医学の枠を超える画期的な医療技術、医薬機器、医薬品の開発を目指す事業です。

具体的には、理工学府教員と医学系研究科及び保健学研究科教員が、医療ニーズを見据えながら合同研究チームを結成し、左記について、5年のプロジェクト期間中に実用化までを視野に入れた研究・開発を展開しようと試みています。

このたび、アメリカHartford HealthCare Cancer InstituteのPeter Paul Yu先生に特別講演をしていただくとともに、プロジェクトメンバーの成果発表の場として、4回目の国際シンポジウムを開催することとなりました。

参加費は無料ですので、お気軽にご参加ください。

「GUMI2017」参加申込書

| | | | | | |
|-----------------------------|---|-------|----------|-----|-----|
| お名前 | 漢字 | | | | |
| | ローマ字 | | | | |
| | 英語の敬称 | Prof. | Dr. | Mr. | Ms. |
| ご勤務先 | 日本語 | | | | |
| | 英語 | | | | |
| | ※上記はネームカードに印字しますので、日本語と英語表記の両方をご記入願います。 | | | | |
| | ご住所 | | | 職名 | |
| | ご所属 | | | FAX | |
| | TEL | | | | |
| | E-mail | | | | |
| 情報交換会 (一般：5000円、学生2000円) | 出席 | 欠席 | (どちらかに○) | | |

※ご記入いただきました内容については、「GUMI」にかかわる連絡以外の目的には使用しません。

Presentation Content

招待講演 13:10~13:40

『Accelerating Knowledge Generation in Cancer Genomics』

Peter Paul Yu, MD, FACP, FASCO

(Hartford HealthCare Cancer Institute, USA)



研究グループ口頭発表

- ① 『Yttrium-90 (beta-emitter) imaging using Compton camera』
(コンプトンカメラを用いたY90 (β線源) のイメージング)
●医学系研究科附属教育研究支援センター 助教 酒井真理
- ② 『Development of Convenient Genotyping of High-Risk HPV Using Fluorescence DNA Probes』
(簡易型HPV型判定検査法の開発)
●理工学府 分子科学部門 准教授 森口朋尚
- ③ 『Plasminogen Activation by Synthetic Peptides from Plasmodium falciparum Enolase: a Proof of Concept Study of AD22 Malaria Vaccine Project』
(ペプチドワクチンの開発とその効果・安全性の評価)
●理工学府 分子科学部門 准教授 奥浩之
- ④ 『Magnetoencephalography study of neural activity transition during facial recognition using self-organizing map analysis』
(MEGを用いた自己組織化マップ解析による表情認知における神経活動遷移の検討)
●医学部附属病院 精神科神経科 講師 武井雄一
- ⑤ 『Magnetically levitated artificial heart that can assist or replace bi-ventricular with a single rotor』 (単一ロータで両心を補助または置換可能な人工心臓用磁気浮上血液ポンプの開発)
●理工学府 電子情報部門 准教授 栗田伸幸
- ⑥ 『Data analysis for medical services based on diverse information systems』
(医療データウェアハウスに基づく臨床評価指標の設計および活用支援)
●社会情報学部 助教 高木理

上記以外にポスター発表38件を予定しております。なお、講演者の発表、要旨集は英語となっております。